◆学童保育室条例の一部改正

奥富学童保育室の待機児童の解消を図るため、入室定員を増員するもの

Q 奥富学童保育室の定員を20名増員するとのことだが、部屋の広さは確保されているのか。

A 室内の面積から設備の基準により算出した上限人数は87名であり、定員80名に必要な広さは確保されている。

なお、増員に伴い必要となるげた箱やランドセルロッカーなどの設備及び子どもたちが過ごしやすいスペースを確保するためのレイアウト変更などの改修工事は本年度中に実施する予定である。

Q 待機児童が多い学童保育室はどのくらいあるのか。また、待機児童解消のための今後の予定は。

A 令和6年5月1日現在の待機児童の多い学童保育室は、入間川東小・富士見小学童保育室分室が44名、新狭山小学童保育室が24名、奥富学童保育室が19名である。

また、待機児童の解消を図るため、本年7月20日から新狭山地区に民間事業者による学童保育室を開室する予定であり、令和7年4月からは入間川地区に同様な学童保育室を開設する予定である。

◆学校設置条例の一部改正

公立幼稚園の今後の運営に関する基本方針に基づき、水富幼稚園を廃止するもの

Q 当該基本方針のどのような点で水富幼稚園が廃止になったのか。

A 統合する入間川幼稚園は市の中心部にあり保育ニーズが高い入間川地区に所在している点、狭山市駅が近く交通の利便性が良い点、令和5年3月末の就学前児童数の行政区別人口では入間川地区と入曽地区で市全体の約56％を占めている点、また事前に実施した保護者及び教員へのアンケート結果なども考慮し、水富幼稚園を廃止する方針に至ったものである。

Q 市立幼稚園を入間川幼稚園1園にして、水富幼稚園が廃園となるとのことだが、今後、地域の子どもたちの受入れ可能な施設はあるのか。

A 水富地域で受入れが可能な施設は、武蔵野短期大学附属幼稚園やけやの森学園幼稚舎などの民間幼児教育施設や笹井保育所や広瀬保育所などの公立保育所のほか、民間保育施設も複数あり、未就学児を対象とした施設は充足している。

◆令和6年度一般会計補正予算(第2号)

Q 学校給食補助事業費における補助の内容、期間は。

A 昨今、食材料費の値上げが顕著に見られ、現在の給食費では、本市の総合計画の成果目標である栄養価充足率を満たすことが厳しいことから、物価高騰増加分を補助金として交付し、保護者の負担を増やすことなく安心安全な学校給食を提供することを目的に実施するもので、補助期間は、2学期及び3学期である。

Q 定額減税の調整給付金等の対象と人数は。

A 今回の定額減税は、納税者及び配偶者を含めた扶養家族1人につき令和6年分の所得税3万円、令和6年度分の個人住民税1万円を減税するものであるが、減税しきれない場合に、算定した額を調整給付金として支給するもので、この対象者は、約2万7千人と見込んでいる。

◆全員が賛成した議案

◎臨時会　**市長提出議案**／**承認(専決処分)**市税条例の一部改正、国民健康保険税条例の一部改正、令和５年度補正予算(一般会計(第12号)、国民健康保険特別会計(第３号)、介護保険特別会計(第４号))、**補正予算**令和６年度一般会計補正予算(第１号)

◎定例会　**市長提出議案**／**条例の一部改正**市税条例、学校設置条例(※１)、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例、学童保育室条例、市営住宅条例、**補正予算**一般会計(第２号) **その他**市道路線(認定２件・廃止１件)

※１…「市内のどの地域からでも公立幼稚園を希望する世帯が通園できる様な支援体制の確保を求める」附帯決議は文教厚生委員会で否決されましたが、少数意見として留保され、本会議で報告されました。

用語解説　少数意見の留保とは…委員会の表決の結果、多数を得られず取り上げられない意見について、本会議において自ら少数意見として報告する権利を保持しておくこと。

委員の異動について

三浦和也委員が総務経済委員会から文教厚生委員会へ異動し、笹本英輔委員が文教厚生委員会から総務経済委員会へ異動しました。

総務経済委員会

今年度のテーマ

◆安全・安心・便利で暮らしやすい魅力あるまち

①シティプロモーションの取り組みについて

現状の社会人口増を維持するために、持続可能な魅力あるまちづくりのためのシティプロモーションの取り組みについて協議するもの

②自助・共助による防災力の向上について

能登半島地震における自助の課題や共助の遅れが浮き彫りとなった。本市においても同様な課題について、協議・検討するもの

③公共交通先進事例の研究について

狭山市の現状の公共交通の状況の確認と、公共交通先進市の研究を行い、課題解決に向けて、協議するもの

定例会議案審査

◆議案第57号　狭山市税条例の一部を改正する条例

◆議案第63号　令和6年度狭山市一般会計補正予算(第2号)

慎重審査の後、採決をおこない2議案ともに総員賛成で可決すべきものと決まりました。

持続可能な魅力あるまちづくりを

文教厚生委員会

今年度のテーマ

文教厚生委員会では、本年度は、健康づくりの推進、障害者団体との交流推進、市の子育て支援施策の調査、保育所や学童保育室等の調査、小・中学校の規模と配置の適正化についての調査など、狭山市を取り巻く現状と課題に基づいて、多様な活動テーマに取り組んでまいります。

定例会議案審査

第2回定例会において、文教厚生委員会に付託された6議案について、慎重に審査を行いました。

主な議案質疑

◆議案第56号

Q 今回のふれあい健康センターサピオ稲荷山のＰＦＩ事業者を選ぶために、条例をつくらなければならない理由は何か。

A ＰＦＩ事業で事業を進めるために選定委員会を要綱で設置して報償費を支払った他市の事例に対し、平成23年に東京高裁で判決があった。

お金を払うことには問題ないが、地方自治法上の附属機関に該当するものと考えられるので、条例で設置すべきというものであった。本市ではこうした判例を踏まえて選定委員会を条例で設置することにした。

◆議案第61号

Q 奥富学童保育室の定員増に伴う改修工事が必要と見受けられたが、スケジュールや保育への影響は。

A 学童保育室の室長とは工事をしながら保育できるように調整をしている。

また、改修工事は夏休み過ぎから令和6年度内までには完了する予定である。

奥富学童保育室現地視察の様子